

要請番号 (JL02424B25)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ラオス	B101 水質検査	20～45 歳のみ	個別	新規	2年	・ 2025/2 ・ 2025/3 ・ 2026/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

公共事業・運輸省

2) 配属機関名（日本語）

サラワン水道公社

3) 任地（サラワン県サラワン郡） JICA事務所の所在地（首都ビエンチャン）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（飛行機+車で 約 5.0 時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

1998年にラオス水道公社から地方分権によって設立された職員数81人の公社であり、安全・安定・持続した水道給水および事業経営を行う組織である。サラワン県全8郡のうち給水区域は全郡8か所である。2021年の都市部給水人口は59000人、9500世帯であり、79%の普及率である。配属先であるサラワン県水道公社は技術協力プロジェクト「水道事業運営管理能力向上プロジェクト(MaWaSU)」に参画しており、プロジェクトとの緩やかな連携も期待される。2024年8月現在、同職種2名が2県で活動中。同12月にも1名派遣予定。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

ラオス政府は、水道・公衆衛生戦略において、2030年までに都市部の人口の90%に対し安全な水を供給することを目標に掲げており、水道公社は保健省省令のもと、23項目からなる水質基準を順守し安全な水を提供する。JICAは技術協力プロジェクト「水道事業運営管理能力向上プロジェクト(MaWaSU3)」を実施し、水道公社の水質測定機材や人材の不足への対処として、全国水質管理フレームワーク構築とともに、全水質項目を測定できる機材類を供与し、研修を行っている。配属先では同フレームワークに沿った継続した水質管理を目標に、公社内の人材育成手法・維持管理・試薬確保の予算計上手法・水質検査後のデータ管理・分析手法を確立するため、隊員の要請に至った。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

- 水質分析手法全般と分析機器の使用に関する技術指導及び助言を行う
 - 検査室での基本的な操作や知識についてのマニュアル作成の補助を行う
 - 検査室運営や環境整備の向上に関する提案を行う
 - データの管理やデータベースの改善、機器のメンテナンス計画について助言を行う
- MaWaSu3プロジェクトの後継案件や他の水質検査隊員との連携の可能性がある。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

分光光度計: HACH DR1900、濁度計: HANNA HI-98703、光度計キット: HANNA HI-97727C、pHメーター、ECメーター、Naメーター、大腸菌検査、ヒ素検査キット

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚: 所長 男性、副所長 男性

同僚: 男性 50代 実務経験24年

男性 40代 実務経験 7年

男性 20代 実務経験 1年
活動対象者:浄水計画課 検査室の技術者・職員

5) 活動使用言語	6) 生活使用言語	7) 選考指定言語
ラオ語	ラオ語	英語(レベル:B)

【資格条件等】

[免許]：（ ）	[学歴]：（大卒）化学 備考：配属先業務要件のため
[性別]：（男性） 備考：配属先同僚は男性が多いため	[経験]：（実務経験）5年以上 備考：配属先の希望による

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（サバナ気候） 気温：（15～35℃位）	[電気]：（安定）
[通信]：（インターネット可 電話可）	[水道]：（安定）

【特記事項】